

基本情報



【年齢】
35歳
【出身地】
大阪府枚方市
【転出元】
東京都江東区
【前職】
鉄道専門コンサルタント
【活動時期】
R4.5～R7.4
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

これまで鉄道専門のコンサル事業を行うなかで、「鉄道を基軸とした地方創生」をキーワードにMaaS・デジタル化をはじめとする次世代サービスを用いた事業・取組にも注力してきたところ、地域に密着した形で、これを推進していきたいと考えていました。
その中で、「銚子電鉄」という鉄道会社を擁することが一番の理由ではありましたが、地方創生に取り組むのであれば、まず自分自身が地元に着くことで現状把握と課題解決に内側から取り組む必要があると考え、応募しました。

今後の抱負・任期後の目標

人口減少が進む現代社会の中、各地でローカル線の廃線が大きな問題となっています。このような状況下で、地元産業の強みを存分に活かすことで、鉄道を軸に地域活性化が行えるという形を創りたいと考えています。
銚子市が、その成功事例をフォーマットとして全国各地のフラッグシップになれると確信しており、その一助となる役割を担えるよう、尽力していきたいと思っております。

活動内容

●まちづくりセミナーの開催

銚子市のみなさんと、銚子電鉄及び銚子市の現状や問題点を共に考えるきっかけづくりとして、令和4年10月2日に「Railtothefuturein銚子」を開催しました。
まちづくりの観点から、銚子電鉄を事例として行政との連携や沿線住民との関係等について、江戸川大学の崎本教授、大塚准教授及び銚子電鉄の竹本社長による、講演・パネルディスカッションを企画しました。
開催形式については、多くの方に参加していただけるよう、現地・オンラインでのハイブリット形式でセミナーを実施しました。

●安全・安心な運行体制の確保

銚子電鉄は最低限のスタッフで営業しており、運転士の確保についても同様で、余裕があるわけではありません。
そのため、地域おこし協力隊としての直接の業務ではありませんが、名古屋鉄道株式会在籍時に運転士としての勤務経験もあったことから、運転業務についてもサポートを行っています。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) nishiue@choshi-dentetsu.jp

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Twitter) https://twitter.com/Itsuki_Nishiue